

えんちょうだより その2

2016年5月9日

聖母月

カトリック幼稚園では、園庭にきれいな花々が咲き競い、青葉若葉が美しいこの5月を「聖母マリアの月」として、聖母マリアに尊敬と祈りを捧げます。子ども達は聖歌「♪マリアさまの心」を朝や帰りの集まりで歌い祈っています。

♪ マリアさまのころころ それはあおぞら わたしたちをつつむ ひろいあおぞら

♪ マリアさまのころころ それはかしのき わたしたちをまもる つよいかしのき

♪ マリアさまのころころ それはうぐいす わたしたちとうたう もりのうぐいす

つつんでくれる、まもってくれる、うたってくれる存在。私たちのおかあさんそのものですね。私たち一人ひとりがマリア様のような心、優しい心、きれいな心、つよい心になれるように、そして、聖母マリア様のように神に親しみ、神の言葉を自分の中に迎え入れることができるよう、マリア様の取次ぎを願いましょう。

熊本地震に思いを寄せて

このたびの熊本を震源とする大地震で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。「くまもん」の存在で熊本を知っていたり、また、同じお城を持つ町として、「いっぱいおうちが壊れて、熊本の城もこわれちゃったんだよね。」とニュースを見た子どもが悲しそうに話す姿がありました。5年前の東日本大震災で助けていただいた感謝とともに、幼稚園では、月に一度行っている「おにぎりの日・献金日」の献金の一部を熊本地震で被災された方々へ送らせていただきます。ご協力よろしく願いいたします。

園庭で育つ

「せんせい！みて！てつぼうまえまわりできるようになったんだ！」と嬉しそうに見せてくれる達成感にあふれる子ども達。「あんなふうにやりたいなあ・・・」と、じっと憧れの目で見ている小さいお友達。「せんせい！よーいどんしよう！」「まけないぞ！」という負けん気。「ありさんのぎょうれつだ！どこにいくのかな」の好奇心。「たかいおやまをつくるぞ！」と目標を立てる。園庭で子ども達は心と身体のコントロールしながら、自分を育てていきます。そして、園庭での育ちには『かたづけ』がとても大事です。降園後の砂場遊びでも、お母様方の声かけによりとてもきれいに片付けられています。『きたときよりもきれいに！』が合い言葉。気持ちの良い体験で大人も子どもともに育っていきましょう。

